

## I 文化財の保護・保存

文化財は、私たちの祖先が営々と築いてきた文化遺産であり、一旦破損等があれば再現困難なかけがえのないものです。区では、このような文化財の保護・保存を図るとともに、区民が興味や関心を持つことによって、共有の貴重な文化遺産が後の世代に受け継がれていくよう文化財保護意識の高揚を図るため、保護及び活用事業を実施しました。

### 1 文化財保護の充実

#### (1) 文化財保護審議会

文化財保護審議会を令和元年12月25日に1回開催し、文化財の指定に関する審議等を行いました。委員の任期は2年で、委員は下表のとおりです。

#### 第22期目黒区文化財保護審議会委員

(令和2年3月31日現在)

氏名	職業又は所属(専門)
泉 雅博	跡見学園女子大学文学部教授(日本近世史)
折茂 克哉	東京大学大学院総合文化研究科・教養学部駒場博物館助教(郷土史)
小林 謙一	中央大学文学部教授(考古学)
佐々木 昌孝	ものづくり大学技能工芸学部准教授(建築史)
山本 勉	清泉女子大学文学部教授(日本彫刻史)
吉村 稔子	神田外語大学外国語学部教授(日本絵画史)

※任期は、令和元年6月1日から令和3年5月31日まで 計6人

#### (2) 文化財保護事業

目黒区内文化財めぐりを、下表のとおり実施しました。

#### 区内文化財めぐり

(単位：人)

実施日	コース	見学場所	参加者
5月11日	八雲方面	東光寺、氷川神社、立源寺ほか	20
6月8日	青葉台方面	新富士跡、元富士跡、西郷山公園ほか	33
10月19日	碑文谷方面	円融寺、目黒区古民家、宮野古民家自然園ほか	20
11月9日	中目黒方面	目黒区総合庁舎、祐天寺、めぐろ歴史資料館ほか	31
11月30日	下目黒方面	大圓寺、羅漢寺、瀧泉寺、目黒競馬場跡ほか	20
※2月29日	駒場方面	ケルネル田んぼ、東大駒場キャンパス	-
計			124

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

#### (3) 区指定文化財

令和元年度に新たに1件を区指定有形文化財(彫刻)として指定しました。

- ・木造二天王立像 2軀(宗教法人祐天寺所有)

#### (4) 埋蔵文化財発掘調査

令和元年度は、区が実施した調査として立会調査69件、試掘調査6件及び本格調査1件、区が指導した調査として整理調査を1件実施しました。

このうち油面遺跡内での第10次本格調査では、調査地が斜面地であったことから遺跡の主体時期である縄文時代中・後期の住居跡などは検出されなかったものの、縄文土器が1,000点以上検出され、台地に展開していた集落の縁辺にあたることを確認されました。